

令和2年5月26日

チーム及び関係者 各位

室蘭地区サッカー協会
会長 長谷川 進

【重要】

新型コロナウイルス感染防止対策のお知らせ

時節の候、皆様方におかれましては、ますますご清祥の事とお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスの感染者が少しずつ減少し、北海道でも緊急事態宣言の解除がされました。学校も6月から再開の見通しで動き始めました。しかし、まだまだ油断はできず、今後は継続した感染防止を心がける新たな生活スタイルが求められています。

そうした状況を踏まえ、当協会としては、新型コロナウイルス感染防止に関わる今後の対応を下記の通りとしますので、お知らせいたします。関係者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解を頂きますようお願い申し上げます。引き続き、感染防止に努めていただきますようお願い申し上げます。

なお、今後の動向次第で対応の変更がある場合には、追ってお知らせを致します。

記

1. 地区大会主催の各大会・リーグ戦・トレセン・各種研修会の開催について

道協会からの要請（4/21 発出）に従い、**6月中旬までの開催の自粛**を要請します。また、この間、各チームの交流試合（練習試合）についても、身体接触等による感染防止の観点から、実施を自粛するよう要請致します。

2. 6月以降の学校（小中高）の部活動・クラブ活動について

6月からの学校再開に合わせて、練習も段階的に再開をして構わないこととします。ただし、活動再開について、下記の通りとします。

①中高の部活動については、各市教委・各校が示す判断に基づき再開して下さい。

②クラブチームについては、クラブ（保護者の意見も含め）の判断に基づき再開して下さい。

③少年団については、クラブチームと同様の対応をお願いします。

※ただし、公共施設や学校グラウンド等の利用にあたっては、市や学校によって違いがありますので、管理者の指示に沿って活動を進めるようお願い致します。

なお、再開にあたっては、下記の感染防止対策を徹底した上で、当面の活動を進めるようご配慮下さい。また、選手のけが防止のため、十分な体力・コンディションの回復期間を考慮しての活動をお願い致します。JFAの公式HPに「サッカー活動再開に向けたフィジカルガイドライン（育成年代向け）」が掲載されていますので、参考にしていただければと思います。<http://www.jfa.jp/news/00024931/>

※活動前の選手・スタッフの健康状態の把握（健康観察シートの活用など）

※互いに接近したミーティング等は避けること。

※ボール等の使用後の定期的な手洗いを徹底すること。

※水分補給のためのボトルなどは個人で用意し、回し飲みはしないこと。

※できる限り身体接触は避け、距離をとったシュート練習やパス練習など、練習方法を工夫すること。

※活動時間は長時間にならないようにすること。

※発熱や咳、のどの痛み等、少しでも不安症状がある場合には参加を控えること。

※同居する家族に同様の症状がある場合も参加を控えること。（事前周知）

3. 一般（社会人、シニア）のチーム活動について

緊急事態宣言の解除を受けて、活動を再開しても構わないこととします。上記2の感染防止対策を徹底した上で、当面の活動を進めるようご配慮下さい。

4. 各種委員会等の会議開催について

各種委員会におかれては、感染防止対策を施した上で、会議開催をしても構わないが、次の点に留意すること。

※感染予防対策（マスク着用や換気、消毒や手洗い等）をとる。

※大人数が密集し、換気が悪い密閉した会場で、長時間の開催とならないようにする。

※発熱や咳、のどの痛み等がある場合には参加を控える。

※上記の対策を講ずることができない場合には、メールでのやりとり等で代替する。

5. 選手個人登録費（JFA、HKFA、MFA）の免除等の措置について

JFAは、「新型コロナウイルスで経済的な影響を受け、困窮されている登録者（あるいは登録予定者）」からの申請に対して免除。HKFAは、個人登録料の一律非徴収。MFAは検討中です。MFAの対応と、各団体の対応方法の詳細については、6月初旬をメドに、追ってお知らせをしますので、もう少々お待ち願います。

6. 今後の対応について

道協会からも、活動・事業再開のガイドラインが示される予定です。届き次第、送付を致します。